

地盤工学会四国支部愛媛県地盤工学研究会

令和7年度学術講演会のご案内

主催：(公社) 地盤工学会四国支部

愛媛県地盤工学研究会

共催：愛媛大学防災情報研究センター

近年、世界各地で大規模な地震災害が発生しており、2025年3月にはミャンマー中部でマグニチュード7.7の大地震が発生し、建築・土木構造物に甚大な被害をもたらしました。こうした災害から得られる新たな知見は、今後の防災・減災対策にとって極めて重要です。

今回は、地盤地震工学分野で国際的に活躍されているハザリカ ヘマンタ先生（九州大学教授）をお招きし、2025年ミャンマー地震の被害状況調査とそこから得られた見解・教訓についてご講演いただきます。現象面・学術面の両面から大変興味深い内容です。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

記

日 時：令和8年2月6日（金） 16:00～17:15

場 所：愛媛大学総合情報メディアセンター1階メディアホール

参加費：無料

G-CPD ポイント：1.0

【プログラム】

15:40～ 受付開始

16:00～16:05 開会あいさつ

地盤工学会四国支部愛媛県地盤工学研究会 会長 バンダリ ネトラ・プラカシュ

16:05～17:05 講演題目「2025年ミャンマー地震の被害状況調査：見解と教訓」

九州大学大学院 工学研究院 教授 ハザリカ ヘマンタ 先生

17:05～17:10 質疑応答

17:10～17:15 閉会あいさつ

愛媛大学防災情報研究センター センター長 木下 尚樹

【申込方法】

下記フォームよりお申し込みください。（締切 令和8年1月30日（金））

<https://forms.gle/VmypKWHQc1LyhjZ56>

お問い合わせ先：地盤工学会四国支部愛媛県地盤工学研究会 陣内

TEL：089-927-9820 E-mail：jinnouchi.naoko.nx@ehime-u.ac.jp